

aiwa

型番：GAA5-CLR0001

目覚まし時計付きAM/FMラジオ

aiwa audio -G CLR1

ユーザーマニュアル

■はじめに

お使いになる前にかならずお読みください。

○ お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったこと、または静電気や落雷などの影響を受けたことによって生じた事故や不具合、それらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご承知ください。

○ 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷、お買い上げ後の輸送、落下による故障及び破損が認められる場合、いかなる事由においても修理・交換はいたしかねますことを、あらかじめご承知ください。

■安全上のご注意

お使いになる前にかならずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します

警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの

注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

禁止 禁止 (してはいけないこと)	ぬれ手禁止 水がかかる場所で使用したり、水にぬれしたりしてはいけないこと	ぬれ手禁止 ぬれた手でさわらないこと
分解禁止 分解しないこと	指示 指示を守ること(必ずしなければならないこと)	ACアダプターを抜く ACアダプターを抜くこと

警告

！

指示

○ 下記の問題が発生した場合は、ただちに乾電池を取り出す、またはACアダプターを抜いてください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

・使用中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合

・本製品内部に水や異物が入った場合

・本製品を落とした場合

・本製品が破損した場合

○ 乾電池の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合はただちに使用を止め乾電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合はただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄してください。

○ コードが傷んだり、異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

禁止

○ 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。乾電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により大ケガや火災の原因になります。

○ 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となり修理ができません。

○ 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触すると火災や感電などの原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。

○ 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。

○ 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。

○ ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。

分解禁止

○ 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となり修理できません。

ぬれ手禁止

○ 濡れた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

水ぬれ禁止

○ 本体内部に水が入ったり、濡れたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。

○ 風呂場、シャワー室などでは使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。

注意

禁止

○ 本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。

○ 直射日光の当たる場所、車の車内や温室などの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・やけど・感電の原因になることがあります。

○ 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色、塗装はげの原因となります。

○ 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

○ 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。

○ ほかの電気機器の近くで使用した場合、お互いが干渉し雑音が発生する場合があります。特に近くにテレビやパソコンなどの機器がある場合、雑音が大きくなる場合があります。その場合は離れた場所でご使用ください。

○ 本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。

○ ACアダプターが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。

○ ACアダプターや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。

ACアダプターを抜く

○ 長期間ご使用にならない場合は、安全のため乾電池を本体から抜く、またはACアダプターを抜いてください。思わぬけがや火災、故障の原因となり大変危険です。またその場合は修理できませんのでご注意ください。

ぬれ手禁止

○ 本製品を濡れた手で扱わないでください。火災や感電の原因となり大変危険です。また水濡れが原因で発生するショート・電池の液漏れ等が原因で故障した場合は修理できません。

指示

○ ACアダプターは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですとほこりが付着して火災や感電の原因となります。

電波法 電気通信事業法に関するご注意

改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合
は電波法/電気通信事業法に抵触します。

○ 本製品を分解して内部の改造を行った場合、電波法および電気通信事業法に抵触しますので絶対に使用されないようお願いいたします。

電波障害に関するご注意

○ 本製品は一般的な屋内の環境で使用することを目的としていますが、本製品をラジオやテレビの近くで使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

○ 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。

・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。

・ケーブルは付属のものを使用してください。

お手入れに関して

○ 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

○ 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対に使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。

○ 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

結露(つゆ付き)に関して

○ 結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。

・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時

・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時

・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時

・湿気の多い場所で使用した時

○ 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2-3時間程度室温で放置し付着した水滴がとれるまでお待ちください。

ラジオの受信状態に関するご注意

○ ラジオは受信する場所によっては弱電界や建物等の死角となり受信できない場合があります。

※近隣にビル、団地やマンションなどがある場所。

※地下やトンネル内など電波の届かない場所。

※山間部や海の近くなど電波の届きにくい場所。

※近くに幹線道路、高速道路、鉄道などがある場所など。

○ 本機のFMラジオは本体背面のアンテナで受信します。アンテナの向きを変えることにより受信状態が改善する場合がございます。

○ 本機のAMラジオは本体内蔵のバーアンテナで受信します。ご使用の場所、本体の向き、高さを
変えることにより受信状態が改善する場合がございます。

※同じ家の中でも窓際の方が良く受信できます。

※ラジオ送信所の位置により、本体の向きや高さを変える事で受信状態が変わります。

○ AM(民放)ラジオが受信しにくい場合はワイドFMでの受信をお試しください。

※各地域の対応放送局は新聞または総務省のホームページでご確認下さい。

機械式アナログ時計・アラームについて

●本製品に使用されている時計のムーブメントは機械式アナログ時計です。クォーツ式やデジタル式、電波時計と比較して精度は下がります。(月差±30秒 常温時)

●アラームについては時計の短針とアラーム設定針の位置が合う事により鳴動する仕組みです。仕様上アラーム鳴動は誤差±5分程度生じます。裏面の「時計・アラームの使い方」をよくご覧いただき、設定をしてください。

●アラームについては時計の設定・動作により本体スピーカーからアラーム音が鳴る仕組みです。本体ラジオ・スピーカーが作動する状態でなければアラームは鳴りません。アラームを使用する場合は必ずラジオ用電源のアルカリ単三乾電池x4本をセットする、またはACアダプターを接続してご使用ください。

廃棄について(リサイクル)

○ パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出してください。識別マークは外箱に表示されています。

製品仕様 及び 同梱物

・本体サイズ:約 幅225x奥行95x高さ170mm(把手含む)

・消費電力:0.3W

・本体重さ:約 500g(電池除く)

・スピーカー出力:1.5Wx1

・材質:ABS樹脂 他

・FM受信周波数:76〜108MHz

・電源

・AM受信周波数:530〜1,600KHz

本体ACアダプター:AC100V(50/60Hz)DC5V 1A

・時計時間精度:月差±30秒(常温時)

本体用電池:単三乾電池x4本(別売りアルカリ推奨)

・アラーム精度:表示時刻に対して±5分

時計用電池:単三乾電池x1本(別売りアルカリ推奨)

・アラーム音:電子音のみ(ラジオ不可)

■同梱物:本体x1、ACアダプター(コード長:約1.5m)、保証書付取扱説明書(本書)

故障かな?と思ったら

	動かない	●時計用電源の電池は入っていますか?時計を使用するにはラジオとは別途、時計用の電池(単三乾電池x1本)が必要です。また、ACアダプターだけでは時計は使用できません。
	時間がずれる	●時計用電源の電池が切れていませんか?新しいアルカリ電池に交換してください。
	アラームが時間通りに鳴らない	●本製品に使用されている時計のムーブメントは機械式アナログ時計です。クォーツ式やデジタル式、電波時計と比較して精度は下がります。(月差±30秒)時刻を合わせ直してください。
		●時計用電源の電池容量が少なくなっていないですか?新しいアルカリ電池に交換してください。
		●本製品に使用されている時計は機械式アナログ時計です。仕組み上アラームの動作には±5分程度の誤差が出ますが故障ではありません。
		●アラーム設定時に時計回りにアラーム針を動かしていませんか?アラーム針は必ず反時計回りに動かしてセットしてください。
		●時計用電源の電池容量が少なくなっていないですか?新しいアルカリ電池に交換してください。
	受信できない	●【AM】FM用のアンテナを使用していないですか?本機のアンテナはFM専用であり、AMラジオ受信時に伸ばしても受信状態は変わりません。
	雑音が多い	AM受信時は本体内蔵アンテナで受信するので、本体の向き、高さ、受信場所を変えてお試しください。
		●【AM】特に山間部や鉄筋の建物、大きな建物のビル影は受信状態に影響を受けやすく、受信が困難です。民放放送については同じ内容をFM電波で送信する「ワイドFM放送」での受信をお勧めします。
		●【FM】FM放送を受信するにはアンテナを伸ばして受信する事が必要です。【⑧FMアンテナ】を伸ばして受信してください。
		●【共通】ラジオのチューニングは繊細です。最後は【⑤ラジオ選局ダイヤル】を動かすか動かさないか程度で微調整してください。

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

サポートセンター

TEL:0570-055-054 (ナビダイヤル 有料)

FAX:048-997-2082 (有料)

受付時間 10:00〜12:00、13:00〜17:00 (土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

Eメールアドレス:aiwa@tohshoh.jp

○通話中の場合、しばらく経ってからおかかけ直してください。

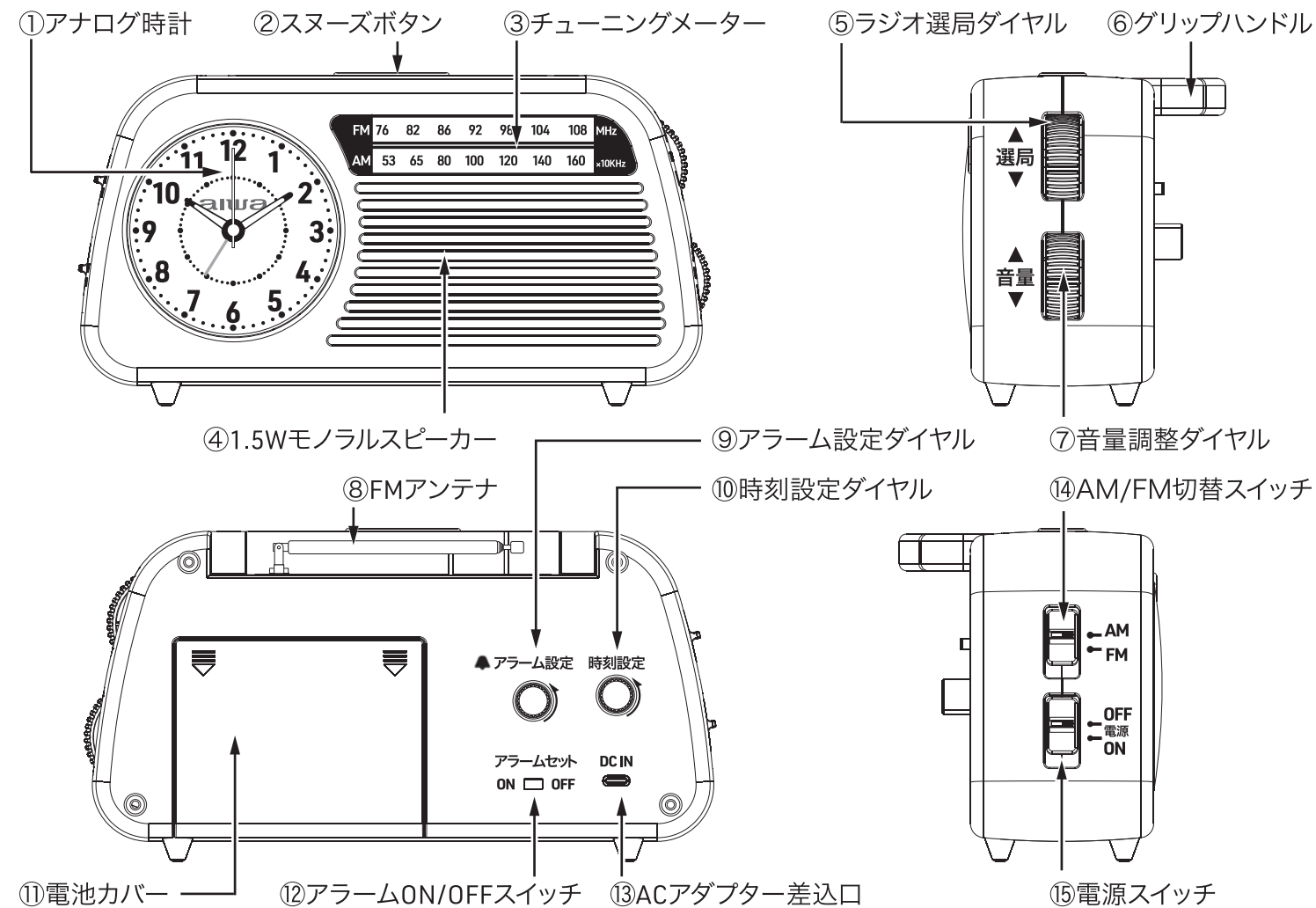
○サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。

○年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。

※本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

〈販売元〉
株式会社とうしょう (aiwa 特約エージェント)
〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曽根 1442-1

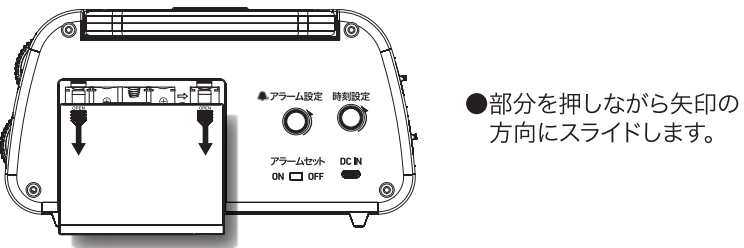
各部の名称



乾電池及びACアダプターについて

本製品は[時計]と[ラジオ・アラーム]の電源が別々に供給されます。両方の電源が供給されないと正しく動作しません。以下を参照して必ず時計用電池と、ラジオ用電池またはACアダプターをご使用ください。

○ 電池カバーの外し方



○ 電池挿入部



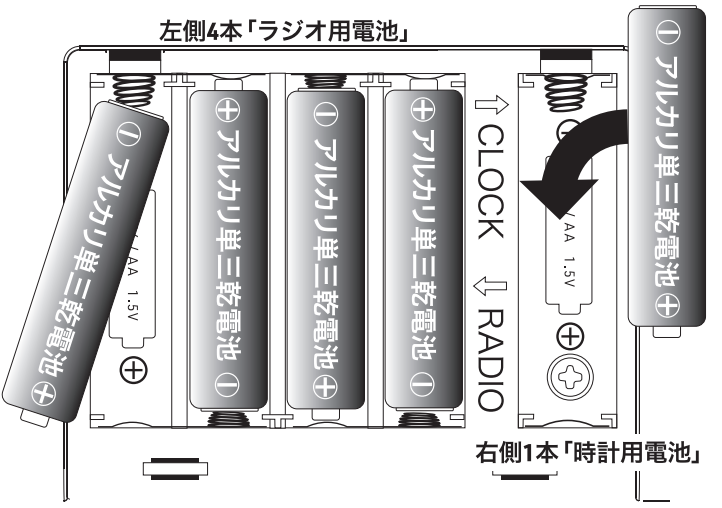
○ ラジオ用電源
単三乾電池x4本(別売り、アルカリ乾電池推奨)をセットします。
※この部分の電池のみをセットしても時計は動きません。

乾電池、ACアダプターのセット

●本製品をご使用の際はラジオ用電源と時計用電源の両方をセットしていただく必要があります。左記の「乾電池及びACアダプターについて」をよくお読みいただき、下図を参照して各電源をセットしてください。

○乾電池のセット方法

電池の⊖でバネを押し縮めて⊕を入れます。
※⊕と⊖の向きにご注意ください。バネ側が⊖です。



※必ず時計用の乾電池を入れてください。
[⇄RADIO]側の乾電池4本のみ、またはACアダプターのみでは時計は作動しません。

時計・アラームの使い方

●時計の合わせ方

[⑩時刻設定ダイヤル]を回して現在の時刻に合わせます。
※秒針は動かさません。秒針を合わせる場合は、先ず時間と分をセットしてから、秒針が12時を指したタイミングで時計用電池を抜き、時報に合わせて電池を入れてください。

●アラームの合わせ方

[⑨アラーム設定ダイヤル]を回してアラームを鳴らす時間にアラーム針を合わせます。

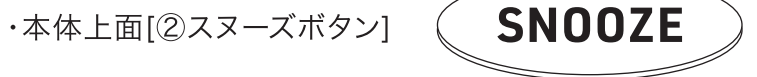
※アラームをセットする時はアラーム針を必ず反時計回りに回してセットしてください。時計回りに回してセットすると、セットした時間と大幅にずれてアラームが鳴る場合があります。



【ご注意】時計が動いていても、ラジオ用電池が入っていない、電池が切れている、またはACアダプターがセットされていない場合、アラームは鳴りませんのでご注意ください。

●スヌーズ機能

アラームが鳴っている時に、本体上部の[②スヌーズボタン]を押すことで、アラームが一旦停止し、自動で約5分後に再度アラームが鳴ります。(約30分間)



●アラームのON/OFF

アラームをセットしたら必ず本体背面の[⑫アラームON/OFFスイッチ]をONに切り替えてください。スイッチがOFFになっている場合、アラームをセットしても鳴りません。アラームを止める場合は[⑫アラームON/OFFスイッチ]をOFFに切り替えてください。OFFになっていない場合、留守であっても12時間後にアラームが鳴りだし、一定時間止まりません。

※アラーム機能は本体左側面のラジオ電源がOFFの状態でも、ONの状態ではラジオを使用中でも使用可能です。本体背面の[アラームON/OFFスイッチ]の状態が優先して鳴動します。

ラジオの使い方

●電源のON/OFF

ラジオを使用する場合は、本体左側面の[⑮電源スイッチ]をONに切り替えます。使用を止める場合は[⑮電源スイッチ]をOFFに切り替えます。
※音量ダイヤルを▼に回し音が出なくなっても電源は切れません。電池を消耗し続けますので必ず[⑮電源スイッチ]で電源を切ってください。

●音量の調整

[⑦音量調整ダイヤル]でお好みの音量に調整します。

●FMラジオの使い方

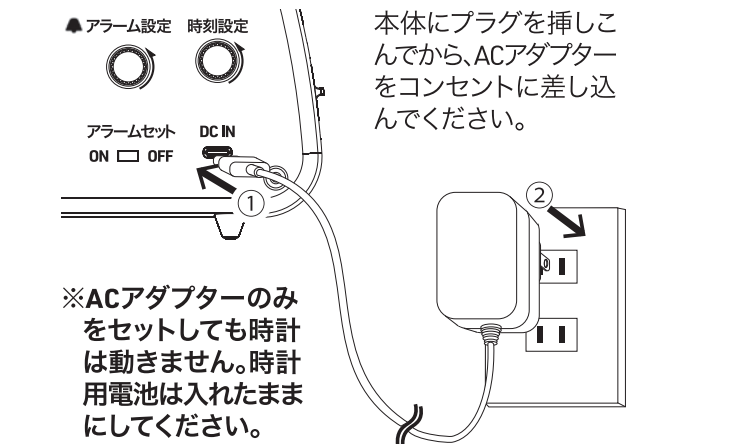
※FMラジオは本体背面の[⑧FMアンテナ]を伸ばして使用します。
・本体左側面の[⑭AM/FM切替スイッチ]をFMに切り替えます。
・本体右側面の[⑤ラジオ選局ダイヤル]を上下に回し、[③チューニングメーター]を目安にお好みの放送局の周波数に合わせてください。
※使用後は[⑧FMアンテナ]を1段ずつ手でしまってください。先端を手のひらで押すと、アンテナが折れて破損します。その場合は保証の対象外となりますのでご注意ください。

●AMラジオの使い方

※AMラジオは本体内蔵のバーアンテナで受信します。
[⑧FMアンテナ]を伸ばしても受信状態は変わりません。受信状態が悪い時は、本体の向き、高さ、場所を変えてチューニングしてください。
・本体左側面の[⑭AM/FM切替スイッチ]をAMに切り替えます。
・本体右側面の[⑤ラジオ選局ダイヤル]を上下に回し、[③チューニングメーター]を目安にお好みの放送局の周波数に合わせてください。
※AM電波は山影やビル影、鉄筋建物の中では受信しづらく、周辺環境の影響を大きく受けます。AMで受信困難な場合はワイドFMでの受信をお試し下さい。

○ACアダプターのセット方法

ラジオ用電池4本の代わりにACアダプターを使用できます。
※別途、時計用電池のセットが必要です。



※ACアダプターを接続した場合は、ACアダプターからの給電が優先されます。
乾電池でラジオを使用する場合は本体背面からコードを抜いてください。